

11月25日(木)

ハワイへ移民 ～ルーツ探しの旅～ 奇跡の初対面!



ゲイル・ワイリップ・シオンさん(左)
ゲイル・ナオミ・シオンさん(中央)
与那嶺 義雄さん(右)

町出身の祖父母を持つ米国ハワイ出身の県系3世ゲイル・ナオミ・シオンさん夫妻が幸地に住む親族の与那嶺義雄さんを訪ね、西原町役場で感動の初対面を果たしました。

ナオミさんは現在、神奈川県横須賀基地で勤務しており、今回沖縄へ行くことが決まり、ハワイ沖縄連合会元会長の町出身デビッド新川さんへ連絡。そこから沖縄ハワイ協会の瀬分コリン善久さん、同協会副会長の松田昌次さん、幸地自治会長の翁長勲さんへと連絡をつなげ、異例の早さで奇跡の対面となりました。

「新高門(みーたかじょう)」の屋号をもつナオミさんの祖父與那嶺弘盛さん(幸地出身)は明治39年にハワイへ移民。「仲高門(なかたかじょう)」屋号の与那嶺さんとは、幸地公民館に保管されている資料とナオミさんの持つ家系図が一致し2人が親族であることが分かりました。

今回の対面にナオミさんは「やっと親戚に会うことができ、本当にうれしい。たくさんの人たちが私たちを繋げてくれたことに感謝している」と喜びの表情で話してくれました。

ナオミさんは約8年前にハワイで家系図を作成したのをきっかけに自身のルーツを調べはじめ、ちょうどその頃ナオミさんの伯父らが沖縄を訪れた際には親族を探せなかった経緯があり、どうしても祖父母が生まれ育った場所を訪れ親族を探し出したかったそうです。

11月29日(月)

西原東FC 優勝報告



浦添市陸上競技場にて、JA共済カップ第35回沖縄県ジュニアサッカー(U-11)大会浦添地区予選が開催され、熱戦を制した西原東FCが優勝に輝きました。

キャプテンの川上琥暉さんは「いい成績を残せたのは、チームのみんな、両親、先生方のおかげです。これからも感謝して、県大会でも優勝報告ができるよう頑張ります。」と決意を新たに報告を行いました。

11月26日(金)

西原南小 勤労感謝集会



日頃の感謝を込め、勤労感謝集会在西原南小学校で行われました。保護者や地域の方々でボランティア活動している環境整備花🌸花クラブの皆さん・交通安全見守りの皆さん・宿題丸付けの皆さん・本の読み聞かせの皆さんへそれぞれ感謝状の贈呈が行われました。

新垣玲花(3年)さんは「いつもお仕事の合間にボランティアに来てくれてありがとうございます。さらに勉強も頑張ります」と感謝の気持ちを述べました。

12月1日(水)

西原中学校 X'masミニコンサート & ツリー点灯式



西原中学校で、『コロナに負けない前向きで明るく楽しい雰囲気を発信する』というコンセプトのもと、合唱部と吹奏楽部の合同主催によるX'masミニコンサート&ツリー点灯式が開催されました。

吹奏楽部部長の西平楓梨さんは「成功するか心配だったけど、みんなが盛り上げてくれたのでよかった」と笑顔で語りました。合唱部部長の翁長優百さんは「緊張したけど楽しくできた、いい経験になった」と感想を述べました。

コンサート後のツリー点灯式では、たくさんの生徒が見守る中、メリークリスマスの掛け声とともにツリーに光が灯り、生徒からは歓声が上がっていました。

わたった! 11月の話題 Topics in the Town



イベント
フォトギャラリー

10月26日(火)

「第34回 防火ポスター コンクール」表彰式



西原南小学校にて『第34回防火ポスターコンクール』の表彰式を開催しました。

このコンクールは、学校や地域あるいは家庭において防火の意識を高め、さらに広げることを目的として、東部消防管内の小学3年生に応募を募り行われました。数多くの作品の中から管内の小学校の先生による厳正な審査のうえ、町内からは14名の児童が東部消防組合消防長より表彰されました。

金賞に選ばれた大田花蓮(西原南小3年)さんの作品が東部消防管内公共掲示板等で春季全国火災予防週間(R4.3.1～R4.3.7)の間掲示されます。



11月21日(日)

西原町スポーツ少年団 町長杯野球大会



第136回西原町スポーツ少年団町長杯野球大会において西原バッファローズ対西原南ファイターズの決勝戦が行われました。

開会式では、崎原盛秀町長と町観光キャラクターのさわりんによる始球式が行われ盛り上がりを見せました。

白熱した戦いを7対4で制し優勝した西原バッファローズキャプテン小橋川暖人(6年)さんは「ピンチの時もチームで声を出して励まし合い良い試合ができた」と勝利の喜びを語りました。

11月2日(火)

西原小 出張理科の授業 ～音はどう伝わる?～



町教育委員会と沖縄キリスト教学院大学との連携により、効果的な教育方法を探求する目的で、毎年行われている理科教育支援事業

において、今年度は西原小学校3年1組に同大学から内間清晴先生を招いて‘音の伝わり方’についての授業が行われました。糸でんわを使った実験では、糸のほかにビニールひもやバネを代用した道具で音の違いについて学習し、特にバネで伝わる音はエコーの効いたジャイアンチの声のようだと盛り上がっていました。音は空気の振動で伝わっており、空気のない宇宙で音は伝わらないことを学んだ児童は、身近にある電話のしくみなどにもさらに興味を深めていました。

11月25日(木)

西原東クラブ 県大会準優勝報告



第41回全日本バレーボール小学生大会 沖縄県大会が開催され、西原東女子バレーボールクラブが見事準優勝という優秀な成績を収めました。決勝戦ではフルセットの末、惜敗したため、キャプテンの大城寧音さんは「九州大会では悔しさをバネにもっといい成績を残したい」と意気込みを語りました。

九州大会は県内で(12/25～12/27)開催されます。町民の皆様の温かい応援をお願いいたします。

11月12日(金)

坂田小 中学生による読み聞かせ



西原中学校3年山田利杏菜さんと我屋屋夢月さんが坂田小学校6年5組で朝の読み聞かせを行いました。読み聞かせ中、児童は真剣な表情で聞き入り、最後の質問感想タイムでは積極的に手を挙げて発表する姿が見られました。

山田さんは今回2回目の読み聞かせということもあり、「いじめているきみへ」の本を選んだ理由と感想を振り返り「中学でもいかせる内容を伝えたいかった。読み聞かせ中にうなずいたりする反応をみて、しっかり考えて聞いてくれるんだと感じることができた」と自身の手ごたえも感じ、自信になったと話しました。

※広報紙に掲載する写真については、撮影時のみマスクを外しております。